

『中小企業が元気なまち』『人の集まるまち』

鯖江商工会議所会報



あいさつを述べる野村会頭(3月29日 於:大ホール)

臨時議員総会

平成22年度 事業計画・収支予算承認

三月十六日(火)当所役員会室で第六回常議員会が、三月二十九日(月)大ホールで臨時議員総会が開催され、平成二十二年事業計画(案)並びに収支予算(案)が審議・承認されました。
承認された基本方針・事業計画(重点的事項)・予算は次のとおり。

基本方針

日本経済は、依然として厳しいものがあり、多くの企業は大幅な減収減益となり、苦境に立たされています。また、地域経済や特に中小零細企業は、極めて厳しい状況であります。

一方、政治面においても政権交代という、歴史的な出来事となりました。我が国の厳しい財政状況の中、公共工事を始めすべての国家予算が見直され、経済政策としては、決して明るい材料ではないように思われます。こうした状況の中、「中小企業が元気なまち」「人の集まる

まち」の基本目標実現のため、行政との関係をさらに強化して、会員企業および地域社会からの期待と信頼に応えるためにリーダーシップを発揮し、産業経済発展のために取り組みます。

行政も経済界もまちをよくする共通の目的があり、どちらが何を担うか効率よく分担し、官民一体となって地域経済社会を変革するイノベーションを図り、ともに挑戦することが、重要と思えます。加えて、商工会議所が行政や企業、市民パイプ役として、持続可能な生活基盤を構築していくことが企業も地域も発展し、活力ある地域経済が構築されると確信致しております。

事業計画として、本年度は、積極的な予算を計上しました。具体的には、第一に、「中小企業が元気なまち」の推進事業として、「鯖江市小規模企業経営支援機構」と「鯖江市ものづくり支援機構」の両機構を設置し、積極的に皆様のご相談に応ずる体制をスタートさせます。

第二に、「人の集まるまち」の事業推進については、従来とは違った角度から中心市街地活性化策を根本的に見直し、「鯖江街なか賑わいプラン」の実現に努力します。
特に、めがね会館をリニューアルしオープンした「めがねミュージアム」と鯖江市資料館が増改築された「鯖江市まなべの館」、「西山公園結びの広場」の三カ所と「石田編展示実演場」を充実させて、新たな観光スポットにし、産業観光

を積極的に展開します。

また、広域連携により、丹南地域と中部地方や関西地方、朝倉氏遺跡等とを結び、交流人口増を図り、大いに結果を出していきたいと思えます。

第三として、農工商連携については、「食文化」の地域ブランド化によるまち起しのため、地元の食材を活かし、ストーリー性を考えて、商品を開発、展開し、地域振興に取り組みます。

主な事業活動は以上であります。鯖江商工会議所としてやるべき課題は、事業所数の減少や交通網の整備、中心市街地の空洞化、産業観光振興等山積しております。

今こそ商工会議所という経済団体の組織力を生かして、会員同士が情報交換を密にし、団結力を強化して、何事もプラス思考で夢と希望を持って、苦境を乗り越っていくべきと考えています。

そして、21世紀にふさわしい商工会議所の活性化、地場産業の振興、地域の発展に繋げていきたいと思えます。

事業計画

重点的事項
1、「中小企業が元気なまち」推進に取り組む

鯖江市小規模企業経営支援機構と鯖江市ものづくり支援機構の設置
中小企業を元気づけるため、当所に設置する「鯖江市小規模企業経営支援機構」と「鯖江市ものづくり支援機構」の両機構では、それぞれの専門家を常駐させ、強力に企業を支援します。

鯖江市のご支援を得て、平成二十二年一月一日より設置している経営支援機構では、窓口相談を行った企業に対し、課

題解決に向けた適切なアドバイス、支援策、支援機関の紹介を行います。

また、経営計画策定が適当であると判断した場合には、取引金融機関の意向を確認したうえで、中小企業診断士、公認会計士、税理士、経営コンサルタント等で構成される個別支援チームにより、経営計画を策定し支援を行います。

ものづくり支援機構では、「ものづくりのまち鯖江」の活性化のために、新たに新産業創出意欲を高め、引き続きものづくり産業の中長期的な振興育成を図る、新技術・新商品開発支援や異業種交流、大学や高専との産学連携強化を図ります。

当所ものづくり支援補助金は、鯖江市から委託を受ける一六〇〇万円に当所資金一〇〇万円を加えた一七〇〇万円の予算で運用します。

同補助金の申請手続きや審査の際に専門家がアドバイスし、同補助金の交付も事業者の創作意欲が増すように弾力的運用をします。交付決定後も専門家により、進捗状況の確認やアドバイス等を中心支援します。

補助金交付を中心とした事業以外にも年間を通して、地域産業の新製品や新技術開発、新事業創出、業種転換、特許・実用新案権の取得、意匠・商標登録に対して、常駐専門家と補助職員のほか、機構が幹旋する福井大学や福井工業大学、京都精華大学、福井工業高等専門学校、コンサルタント等の専門家による適切なアドバイス等により支援します。

ものづくり産業活性化委員会の推進もものづくり産業活性化委員会の広域異業種交流推進委員会では、異業種交流サロンのほか、福井商工会議所や他商工会議所との交流会を開催します。
新産業創出推進委員会では、委員会メンバー内や県内企業を訪問し、企業が持つシーズとニーズのマッチング調査と、専門家を交えた新分野進出の可能性について検討します。

会議所ホームページ URL <http://www.sabaecci.or.jp/>

パソコンが起動しなくなった!
大切なデータが消えてしまった!
そんなときには...

データ復旧サービスをどうぞ!

壊れたPCから大切なデータを救います
あきらめずにはお問合せを...
TEL 0778-51-9800
FAX 0778-51-9802
(株)エムディエス
鯖江市本町1丁目3-26
<http://www.LP-MDS.com/>
info@LP-MDS.com

人に優しい、地域に優しい
地球に優しい企業を目標にしています

TAKEBE HUMAN GROUP
Takebe
タケベ
株式会社 タケベ無線
TEL 51-2233
ECOLOGY
RECYCLE
HUMAN



株式会社 角谷会計
代表取締役社長 木村 治

内田英雄税理士事務所
税理士 内田 英雄

〒916-0053 鯖江市日の出町6-25
TEL(0778)52-1000 FAX(0778)52-1001